

## SASS について

### SCSS

Sass という言語には、SCSS と SASS の 2 つの記述方法があります。

そのうち SCSS は、CSS と記述方法が類似しているため、SCSS が一般的に使われています。

CSS に比べて、メンテナンスがしやすく、効率的で簡単にコードを書きやすくするための記述方法です。

SCSS で記述したファイルの拡張子は（.scss）となります。

### ネスト構造

CSS では、セレクタを先頭に記載する必要がありますが、SCSS ではスタイルをネスト（入れ子）にすることでシンプルな記述が可能です。

#### ●CSS の記述

```
.hoge {
  font-size: 20px;
}
.hoge a{
  color: #ffffff;
}
```

↓

#### ●SCSS の記述

```
.hoge {
  font-size: 20px;
  a {
    color: #ffffff;
  }
}
```

### mixin

SCSS では変数や mixin（読み方：ミックスイン）を使用し、同じスタイルを何度も書かなくて良い利点があります。

mixin とは、頻繁に利用されるスタイルをあらかじめ定義しておき、他の場所で使い回せるようにする機能です。

共通の色を変更する指定があった場合、変数の元の色を 1 か所変更するだけで、全ての色を一気に変更できるメリットがあります。

#### ●CSS の記述

```
#hoge1 {
  background-color: #ccc;
}
#hoge2 {
  background-color: #ccc;
}
```

↓

#### ●SCSS の記述

```
$clrBg: #ccc;

#hoge1 {
  background-color: $clrBg;
}
#hoge2 {
  background-color: $clrBg;
}
```

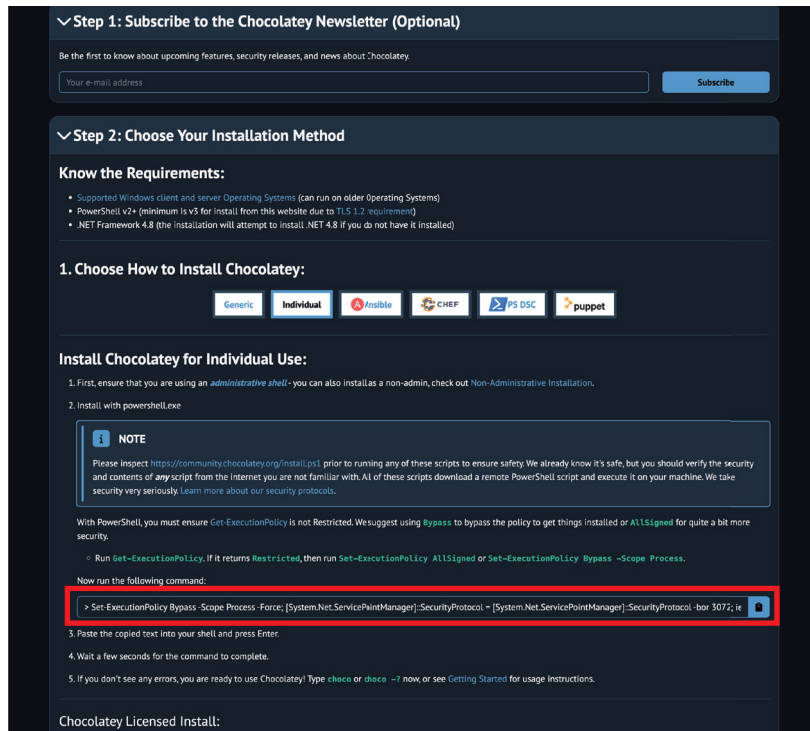
## Sass を使用する環境を整える (Windows)

### ①Chocolatey のインストールコマンド取得

以下の URL にアクセス、「Try It Now」をクリックして、インストールページへ。

URL <https://chocolatey.org/>

インストールコマンドをコピーします。



### ②PowerShell を「管理者として実行」で起動

### ③インストールを実行

先ほどコピーしたインストールコマンドを実行します。

```
Windows PowerShell
Copyright (C) Microsoft Corporation. All rights reserved.

PS C:\Windows\system32> Set-ExecutionPolicy Bypass -Scope Process -Force; [System.Net.ServicePointManager]::SecurityProtocol = [System.Net.ServicePointManager]::SecurityProtocol -bor 3072; iex ((New-Object System.Net.WebClient).DownloadString('https://chocolatey.org/install.ps1'))
```

補足： インストールした Chocolatey は次のコマンドで確認できます。

●インストールの確認コマンド：

choco list -l

### ④Sass をインストールする

つづけて Sass のインストールを行います。

Sass をインストールするには、次のコマンド実行します。

choco install sass

補足： インストールした Sass のバージョンは次のコマンドで確認できます。

●Sass のバージョン確認コマンド

sass --version

## コンパイル

SCSS ファイルは最終的に CSS ファイルに変換しなければ web ページで読み込めません。コンパイルとは簡単に言うと「Sass ファイル」を「CSS ファイル」に変換することです。

方法の一つとして以下のアプリケーションを使うことで可能になります。

Prepros ダウンロードページ: <https://prepros.io/downloads>

### ①コンパイルの準備

プロジェクトのコーディングファイルを、Prepros にドラッグ & ドロップします。

次にプロジェクトのコーディングフォルダ内に「Sass」フォルダと style.scss を作成します

Prepros に戻り、Ctrl(command)+R で Prepros をリロードします。

すると、先ほど作成した sass フォルダとファイルが反映されます。(反映されないようであれば一度 Prepros を落として再度開く)

### ②コンパイルする

エディタに戻り、適当に SCSS 記法で Sass を書き、保存しましょう。

すると、コンパイル成功のメッセージとともに CSS フォルダが勝手に生成されます。